

# 象徴語からの連想色－男女大学生と高齢者について

## Associated Colors with Symbolic Terms – by Male and Female Students and Elderly Persons

宮田（伊藤）久美子 Kumiko Miyata(Ito) 常磐短期大学 Tokiwa Junior College  
 大山 正 Tadasu Oyama 元日本大学 Formerly Nihon University

**Keywords:** 連想色, 象徴語, 色彩感情, 高齢者

### 1. はじめに

本研究は、年齢、性別による、象徴語からの連想色に関する調査結果の分析である。著者は文献<sup>1)</sup>において、色名回答法で女子学生対象に調査を実施したが、本研究では色票を提示し、対象者も大学生と高齢者の各男女とし、男女別・年齢層別の比較、先行研究との比較等の分析を行う。

### 2. 方法

調査対象は、関東地方在住の大学生（男：54名，女：124名），高齢者（男：32名，女：76名），合計286名。調査は、独自に作成した「カラーチャート」（75色）を用いて、集合調査法で、2010年8月～2011年1月に実施。象徴語は、「怒り、嫉妬、罪、永遠、幸福、孤独、平静、郷愁、家庭、愛、純潔、夢、不安、恐怖」、以上の14種とし、75色の色票から各1色を選出させた。カラーチャート75色は、色相10色（R:赤，YR:橙，Y:黄，YG:黄緑，G:緑，BG:青緑，B:青，PB:青紫，P:紫，RP:赤紫），トーン7種（pl:pale，lg:light grayish，lt:light，g:grayish，vv:vivid，dk:dark，vd:very dark）の組み合わせ計70色と、無彩色5色（Wt:white，pl-Gy:pale gray，Gy:gray，dk-Gy:dark gray，Bk:black）から成る。本報では適宜、各色相（無彩色全体：Nも便宜上色相に含めて処理）、トーンにつき上記の略号を用いる。

象徴語からの連想色の結果を、男・女別、大学生（18～24歳）・高齢者（60～85歳）別の4群について、色、色相別、トーン別に集計し分析する。

### 3. 結果および考察

各象徴語について、大学生男女、高齢者男女の各群について各出現率4.0%以上かつ上位2位までの色と%を表1に示す。各象徴語で1位となった色に着目する。4群とも同色は、怒り(vv-R)、罪・恐怖(Bk)、純潔(Wt)、の4象徴語であった。大学生で同色・高齢者で同色は、平静(大学生:pl-PB、高齢者:pl-B)、家庭(以下同様にvv-YR、lt-YR)、

愛(lt-RP、pl-RP)、夢(vv-Y、pl-RP)、以上であった。その他は略すが、4群中いずれか2群間では1位の色は同色となった。最も顕著な差としては、「郷愁」では、男女高齢者1位はlt-Gであるが、男大学生はdk-R、dk-YR、dk-YG、dk-G、vd-R、Wtと色が分かれ、女大学生はlt-YRであった。

次に4群中2群ごとに、各象徴語に対する全75色中の選択数について相関係数rを求めた結果を表2に示す。純潔(0.970～0.991)、怒り(0.948～0.997)、罪(0.892～0.956)においては特に、群間に有意な相関があり類似し、逆に郷愁(0.153～0.629)、不安(0.190～0.656)、夢(0.332～0.722)は相関が弱く、群間の差が大きい結果となった。

更に4群中、同年齢層で男女間、同性間で年齢層間の4つの組合せにおいて、11色相（有彩色10色相＋無彩色）別、7トーン別で、各象徴語について $\chi^2$ 検定を行った結果を表3に示す。「家庭」だけは、4群とも、色相、トーンいずれも有意差はなく、男女、年齢層を超えて同様に捉えられる象徴語といえよう。高齢者における男女間、大学生における男女間、男性における年齢層間におけるよりも、女性の年齢層間において、有意差がでた色相・トーンが多かった。女性の年齢層間では、郷愁、夢、嫉妬、罪において、色相別、トーン別ともに有意な差がでた。

本結果の女大学生の出現率1位の色を文献<sup>1)</sup>(2004,2005)と比較すると、嫉妬(文献<sup>1)</sup>紫:今回dk-P)、幸福(黄:pl-RP)、平静(青:pl-PB)、郷愁(橙:lt-YR)、愛(赤:lt-RP)等で異なり、文献<sup>2)</sup>と比較すると、嫉妬(文献<sup>2)</sup>赤:今回dk-P)、孤独(青:Gy)、夢(ピンク:pl-Y、vv-Y)で異なる。

女性の大学生と高齢者間では、他の群間と比較して連想色に差があることが分かった。本研究で色票の提示により、文献<sup>1)</sup>より詳細かつ明確に連想色を示すことができた。

#### 参考文献

- 1) 伊藤久美子:デザイン学研究, 55-4(2008) 31-38.
- 2) 大山正:色彩研究, 11(1964) 55-59.

表1. 象徴語からの連想上位色

4群\象徴語	1. 怒り	2. 嫉妬	3. 罪	4. 永遠	5. 幸福	6. 孤独	7. 平静
男大学生	vv-R 88.9	vv-P 20.4 dk-P 16.7	Bk 35.2 dk-Gy 11.1	Wt 40.7 Bk 13.0	vv-Y 22.2 pl-RP 20.4	Bk 16.7 dk-PB 11.1	pl-PB 13.0 vv-PB 11.1
女大学生	vv-R 76.6 Bk 4.8	dk-P 17.7 dk-RP 15.3	Bk 32.3 dk-Gy 13.7	Wt 16.9 pl-B 14.5	pl-RP 32.3 vv-Y 23.4	Gy 12.9 Bk 11.3	pl-PB 15.3 pl-B 14.5
男高齢者	vv-R 77.8 Bk 7.4	vv-P 18.5 vv-RP 14.8	Bk 44.4 dk-Gy 14.8	vv-PB 13.8 Wt 10.3	vv-Y 21.4 pl-RP 14.3	Bk 20.7 Gy 13.8	pl-B 10.3 vv-G 10.3
女高齢者	vv-R 49.2 Bk 12.3	vv-R 15.3 vv-P 11.9	Bk 29.5 dk-Gy 18.0	pl-B 16.4 lt-B 9.8	pl-RP 25.8 lt-RP 15.2	Gy 25.4 pl-Gy 9.5	pl-B 9.2 lt-G 9.2
4群\象徴語	8. 郷愁	9. 家庭	10. 愛	11. 純潔	12. 夢	13. 不安	14. 恐怖
男大学生	dk-R 5.6 dk-YR 5.6 dk-YG 5.6 dk-G 5.6 vd-R 5.6 Wt 5.6	vv-YR 20.4 lt-YR 16.7	lt-RP 27.8 pl-RP 24.1	Wt 66.7 pl-RP 9.3	vv-Y 20.4 Wt 16.7	dk-Gy 14.8 vd-B 9.3 Gy 9.3	Bk 31.5 vd-PB 13.0
女大学生	lt-YR 8.1 lg-YR 5.7	vv-YR 16.1 lt-YR 15.3	lt-RP 33.1 vv-R 26.6	Wt 69.4 pl-B 12.1	pl-Y 14.5 vv-Y 14.5	dk-PB 20.2 Gy 10.5	Bk 25.0 vd-PB 13.7
男高齢者	lt-G 13.8 lt-YG 10.3	lt-YR 17.2 pl-RP 13.8	pl-RP 28.6 lt-R 17.9	Wt 64.3	pl-RP 15.4 lt-YG 11.5	pl-Gy 10.7 lg-RP 7.1	vv-R 14.8 Bk 14.8
女高齢者	lt-G 8.8 pl-YG 7.0 vv-YG 7.0	lt-R 17.7 lt-YR 17.7	pl-RP 29.5 lt-RP 21.3	Wt 65.0 pl-B 8.3	pl-RP 21.3 pl-Y 9.8	Gy 13.1 dk-Gy 9.8	Bk 29.3 dk-Gy 12.1

注) 各群における出現率4.0%以上かつ上位2位までの色・%

表2. 各象徴語の2群間における相関係数

	1.怒り	2.嫉妬	3.罪	4.永遠	5.幸福	6.孤独	7.平静	8.郷愁	9.家庭	10.愛	11.純潔	12.夢	13.不安	14.恐怖
男大学生: 女大学生	0.997	0.718	0.956	0.676	0.932	0.746	0.770	0.316	0.911	0.922	0.977	0.606	0.584	0.889
男大学生: 男高齢者	0.992	0.660	0.929	0.548	0.829	0.706	0.639	0.021	0.619	0.808	0.984	0.476	0.530	0.624
男大学生: 女高齢者	0.948	0.681	0.905	0.332	0.798	0.504	0.620	0.034	0.767	0.954	0.970	0.332	0.602	0.854
女大学生: 男高齢者	0.992	0.479	0.914	0.582	0.833	0.759	0.613	0.345	0.599	0.648	0.985	0.469	0.190	0.665
女大学生: 女高齢者	0.955	0.675	0.901	0.660	0.880	0.774	0.614	0.153	0.830	0.829	0.991	0.548	0.656	0.829
男高齢者: 女高齢者	0.968	0.665	0.892	0.557	0.657	0.662	0.609	0.629	0.628	0.907	0.986	0.722	0.373	0.688

表3. 男女大学生と高齢者 象徴語からの連想色  $\chi^2$ 乗検定と残差分析

		1.怒り	2.嫉妬	3.罪	4.永遠	5.幸福	6.孤独	7.平静
高齢者 eM: eW	色					*		
	トーン					eW...RP		** eW...pl
男性 sM: eM	色	*			**			
	トーン	R: その他			sM..N,eM..BとPB			
女性 sW: eW	色	**	*	**			*	**
	トーン	sW..R, eW..N	eW...YRとY	sW...PB,P			sW...B	sW..PB, eW..G
大学生 sM: sW	色	*			**			
	トーン	R: その他			sM..N, sW..B			
		8.郷愁	9.家庭	10.愛	11.純潔	12.夢	13.不安	14.恐怖
高齢者 eM: eW	色							
	トーン							
男性 sM: eM	色						*	
	トーン	** sM..dkとvd, eM..lt					eM...RPとR	
女性 sW: eW	色	**				**	**	**
	トーン	sW..YR, eW..G, BG		**		sW..Y, eW..RP	sW..PB	sW..PB, eW..RPとR
大学生 sM: sW	色	**			*	**		
	トーン	sW...dk, gとvd, eW...pl,vv		sW..vv, eW..pl	sM...RPとR	sW..vv, eW..pl		

注) \*:p<.05, \*\*:p<.01, 空欄は有意差なし。表中の表示は、有意に多くなった方の各群と色(またはトーン)を示す。